

帰趣の杜 松阪ペット霊園

夏の地蔵盆 合同供養式典のご報告

謹啓 残暑の候、皆様いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

早速ではございますが、先日8月24日、25日に『夏の地蔵盆 合同供養式典』を無事に執り行いましたことをご報告申し上げます。

■読経の供養

高野山真言宗大僧正・松阪みろく院善福寺 長谷川祐宝ご住職に御導師をお勤め頂きました。



■皆様で般若心経のお唱えとお焼香

■合同慰霊碑にて洒水(しゃすい)灌頂

お塔婆を合同慰霊碑にお運び頂き、
想いをこめたお水で洒水をしていただきました。
また、向こうの世界に帰ってゆく魂を守って
いただくための『地蔵旗流し』を行いました。

■ペットちゃんへのお手紙・朗読

お寄せいただきましたお手紙をご紹介
させていただきました。

■ペットちゃんのお写真投影

ペットちゃんたちのお写真をスライドで投
影し、皆様で偲びました。



■法話

智辯学園和歌山小学・中学・高等学校 教諭 長谷川祐龍 先生をお招きしました。

遠くに往ってしまったペットちゃんたちの命が教えてくれた3つのこと。

- ① 何気ない日々(=人生)の大切さを教えてくれる存在が仏様。すなわち先立った我が子は仏様である。
- ② 葬儀や年忌、日々のお祈り、季節毎の追善供養など手厚い供養を繰り返すことで寂しい気持ちが落ち着き、ペットロスなどの心の病から守られる。
- ③ 「与える心」で清められた魂による祈りが大切。祈りの最後は「ありがとう」の気持ちを必ず捧げること。



そして、参加者の皆様で、お地蔵様のご真言である「おん かかかび さんまえい そわか」を3回お唱えして、我が子が幸せなところにたどり着きますようにと思いをこめました。

■ガーデニング霊園『風のガーデン』ご紹介

個別墓のエリアにありますガーデニング霊園・風のガーデン。土を耕し、種から花を育て、どんどん花畑のエリアが広がっています。ここに眠るペットちゃんたちが寂しくないよう、季節の花々を育てています。



以上、書中をもちまして、合同供養式典のご報告とさせていただきます。

今後とも、亡くなられたペットちゃんがより良い処に生まれ変わってくださいますことを日々祈り、皆様の心に寄り添っていけるような場所であり続けるよう精進してまいります。

ご不安なこと、ご相談などございましたら、お気軽にお声掛け頂ければと存じます。